

独立行政法人 国際協力機構(JICA)が発行する
「ソーシャルボンド」への投資について

令和3年6月
岐阜県北方町

北方町は、資産運用を通じた社会貢献と2015年に国連が定めた持続可能な開発目標(SDGs)達成への取組として、独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」)が発行する「ソーシャルボンド(社会貢献債)」への投資を実施いたしました。

JICAは日本政府が定めた開発協力大綱に基づいてODA(政府開発援助)を担う、世界最大の二国間援助実施機関であり、JICA債への投資資金は有償資金協力業務に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際社会の健全な発展のために活用されます。また、これらの事業は国連の定める持続可能な開発目標(SDGs)の実現に貢献しております。

今後も、北方町はその公共性・公益性に鑑み、持続可能な社会の形成に向けた社会的責任を果たしていきたいと考えております。